

新潟市長  
篠田 昭 様

豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校  
4小学校統合についての要望書

平成25年5月8日

栄小学校区コミュニティ協議会  
入舟小学校区コミュニティ協議会  
湊校区コミュニティ協議会  
豊照地区コミュニティ協議会

陽春の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

私たち栄小学校区・入舟小学校区・湊校区・豊照地区の4つのコミュニティ協議会は新潟の下町に位置し、いわゆる「しも」の地域の課題である高齢化への対応や防災対策などの諸問題解決に取り組んでおります。また、少子化が進む昨今、子どもは地域の宝であり、その子どもたちの安全安心の確保や健全育成などの教育課題に関わっては、とりわけ高い関心を持って活動しております。

さて、この地域では、子どもたちにとってのより良い教育環境実現を目指す視点から、学校の将来的な在り方について協議する地域検討会が立ち上がっています。先にこの検討会からは、二葉中学校と舟栄中学校を統合するとの提言をいただき、私たち4コミュニティ協議会は、その趣旨を受け止め新潟市に対し要望書を提出いたしました。貴職におかれましては、その要望の実現に向けてご努力いただいていることに感謝申し上げます。

また、検討会では中学校に続き、地域内にある4つの小学校の将来像について協議が行われてまいりました。この度、この地域検討会から、児童数の減少が予想される豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校の現状をふまえ、4小学校を統合してより良い教育環境の実現を目指す必要があるとの提案を受けました。この提案を、4つのコミュニティ協議会において検討協議し、地域の総意として以下のような要望としてまとめましたので、その趣旨をご理解いただき、実現に努めていただきますようお願いいたします。

# 要 望 事 項

豊照小学校、湊小学校、栄小学校、入舟小学校の4校については統合し、以下の5項目により新しい学校づくりに着手くださるよう要望いたします。

- 1 4校を閉校し、平成27年4月より新しい小学校を開校すること。
- 2 統合後の校舎は、現在の栄小学校を第一候補とすること。また、現施設での教室数不足に対しては統合の理念に即して校舎施設の整備を行い、改修にかかる期間については、入舟小学校を利用すること。ただし、児童数や築年数及び改修費用等を考慮すれば入舟小学校が統合校舎として妥当との意見も多く、何らかの事由により栄小学校の使用がかなわない場合においては、入舟小学校を統合校舎とすることを第二案とすること。
- 3 統合の実際にあたっては、4校の校風や伝統の融合、地域の教育力の活用、中学校と隣接する地勢の利用などあらゆる教育的資産を結集し、子どものみならず地域にとっても夢と希望があふれる新しい学校づくりを理念として行うこと。また、教育委員会を含めた市当局は、そのための必要な支援を行うこと。
- 4 統合にあたっては、学校間の連携を綿密に図りながら交流活動を計画的に行うなど、円滑な統合に向けて各校児童への十分な配慮と支援を行うこと。また、保護者や地域に対しては、統合による新たな負担が生じないように努めるとともに積極的な情報の提供を行うこと。
- 5 統合により使用されなくなった学校施設及び跡地については、子どもの増加や地域の活性化などに結びつく活用方法を、地域の4つのコミュニティ協議会と市当局が協議を進めていくこと。

統合後の小学校は、地域に夢と希望をもたらす輝く小学校になるものと信じております。

なお、この地域における新しい学校づくりについては、今後も、統合中学校を含めて、将来を担う子どものためにさらに協議を続けていきたいと考えており、教育委員会のご支援を引き続きお願いいたします。

栄小学校区コミュニティ協議会 会長 吉江 常治

入舟小学校区コミュニティ協議会 会長 田村 幸夫

湊校区コミュニティ協議会 会長 長谷川守英

豊照地区コミュニティ協議会 会長 小松 順

